

**ユーグレナ社はサステナブルな人事制度を目指し、
 新・報酬制度を導入します**
希望した仲間が報酬の一部を株式で受取ることが出来る報酬制度を導入

株式会社ユーグレナ

株式会社ユーグレナ（本社：東京都港区、社長：出雲充）は、希望した仲間^{※1}に対して、報酬の一部を株式で受取ることが出来る株式報酬制度を導入します。

※1 ユーグレナグループでは、社員のことを同じ志をもった「仲間」と呼んでいます

これまでの当社の人事制度は、当社のありたい姿であるユーグレナ・フィロソフィー「Sustainability First（サステナビリティ・ファースト）」^{※2}を軸とし、働く仲間の多様な生活環境やワークスタイルの変化に合わせて、選択可能な人事制度や福利厚生制度を導入してきました。

そして今回、報酬の一部を仲間本人の希望に合わせて、自社株式で受け取る事が出来る新しい報酬制度を導入します。この制度では、自社株式の取得を促進するため、報酬の一部を自社株式で受け取る事を選択した場合、現金で受け取る選択肢と比べて割増した自社株式を支給します。本制度は、当社の中長期的な業績拡大および企業価値の向上への働く仲間のコミットメントをより報酬に反映させる人事制度となっています。本制度の導入によって、生活環境の違いやライフステージの変化に合わせたサステナブルな能力の発揮や働きがいの向上を促進し、会社の成長および社会課題の縮小を目指します。

※2 ユーグレナグループでは、「Sustainability First（サステナビリティ・ファースト）」を“自分たちの幸せが誰かの幸せと共存し続ける方法”を常に考え、行動している状態と定義しています

2020年8月11日発表リリース <https://www.euglena.jp/news/20200811/>

■株式報酬制度導入の背景

当社は、多くのステークホルダーと共に、ヘルスケア事業やバイオ燃料事業をはじめとした多様な事業領域を展開しています。ユーグレナ・フィロソフィーとして掲げる「Sustainability First（サステナビリティ・ファースト）」という価値観を共有し、年齢、国籍、家族構成、経験、キャリア志向などが異なる多様な仲間が働いており、さらに、結婚、出産、介護などのライフステージの変化に合わせて、個人のワークスタイルが変化しています。これらの多様な人材のライフステージやワークスタイルの変化を尊重し、当社で働く仲間が、能力を発揮し、働きがいが持てる環境をつくることこそがサステナブルな人事制度であると考えています。これまでもキャリア志向とライフプランに応じて働き方を選択できる複線型の役割等級制度の導入や、自己実現のために退職する仲間のその後のキャリアをサポートするチャレンジバック制度の導入、ユーグリズム^{※3}に沿ったカフェテリアプラン^{※4}の導入など、多様な人事制度を構築してきました。

そして今回、多様な人事制度の1つとして、報酬の一部を仲間本人の希望に合わせて、自社株式で受け取る事を選択できる新しい報酬制度を導入することとしました。この制度では自社株式の取得を促進するため、報酬の一部を自社株式で受け取る事を選択した場合、現金で受け取る選択肢と比べて割増した自社株式を支給します。仲間が自社株式を継続的・安定的に取得・所有することを通じて、株主および経営者と同様の視点を共有することで、中長期的な業績拡大及び企業価値の向上を目指します。

※3 ユーグリズムとはユーグレナグループの仲間の働き方、考え方を示した行動指針のこと

2020年9月2日発表リリース <https://www.euglena.jp/news/20200902-2/>

※4 当社が設定した多様な福利厚生メニューの中から仲間が付与されたポイント内で、好きなものを選択できる制度

■株式報酬制度の概要

開始時期：2021年9月期から適用

対象者：正社員（月給制および年俸制）のうち制度利用を希望した仲間

株式による支給対象：

月給制対象者 6月と12月に支給される賞与を自社株式で支給

年俸制対象者 年俸の20～40%を占める業績連動部分を12月と6月の2回に分けて自社株式で支給

※業績連動部分は役職に応じて異なります

支給株式数の算出：

対象となる報酬を現金で受け取る場合と比べて割増した自社株式を支給

株価は取締役会における株式発行決議日の前日の終値で算出予定

当社は、サステナブルな働き方で、仲間の中長期的な企業価値向上へコミットメントを増大させ、「Sustainability First（サステナビリティ・ファースト）」に共感してくださるお客様やパートナーと共にサステナブルな未来を目指してまいります。

<株式会社ユーグレナについて>

2005年に世界で初めて微細藻類ユーグレナ（和名：ミドリムシ）の食用屋外大量培養技術の確立に成功。微細藻類ユーグレナ・クロレラなどを活用した機能性食品、化粧品等の開発・販売のほか、バイオ燃料の生産に向けた研究を行っています。また、2014年より行っている、バングラデシュの子どもたちに豊富な栄養素を持つユーグレナクッキーを届ける「ユーグレナ GENKI プログラム」の対象商品を、2019年4月より化粧品を含む全グループ商品に拡大。2012年12月東証マザーズに上場。2014年12月に東証一部市場変更。「Sustainability First（サステナビリティ・ファースト）」をユーグレナ・フィロソフィーと定義し、事業を展開。<https://euglena.jp>



以上